1. 事業の位置付け

事務事業名	国際交流活動推進事業							
事業担当	市民部 文化・交流課							
予算科目	01-030106-120000	事業種類 ○ ハード ● ソフト						
₩ Δ =1 T •	01 基本目標 1 豊かな心をはぐくみ、よろこび	ゾとふれあいにあふれたまち						
総合計画の	03 ③〈交流〉 ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる							
位置付け	02 2 地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める							
根拠法令等								
対象・受益者	姉妹都市市民・外国籍市民・留学生・市民	事業期間						
委託、協働	【委託: □3セク・財団 □企業 □NPO	■ その他 】 【協働: 市民・外国籍市民 】						
	目的・目標	事業の概要						
姉妹都市市民	・外国籍市民・留学生・市民などが、交流会など	異文化理解により自国の文化を高めるため、市民主体の様々な						
を通じて、活	・発な交流を行っています。 :: 3 : 3 : 3 : 3 : 3 : 3 : 3 : 3 : 3 :	交流事業を実施します。						

	指	標名	交流会等開催回数							回	
	説明	・算定式	交流会開催、ホームステイ受入れ等回数								
動指標①		平成	7年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年	度	平成23年度	
	目標				4	4	4				
	実績				4						
		標名							単位		
	説明	・算定式									
動指標②			7年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年	度	平成23年度	
	目標										
	実										
	績 +E	標名	办法会	 等参加者数					単位	人	
				甲亚	_ ^						
	説明	・算定式									
果指標①	目	平成	7年度	<u>平成18年度</u>	平成19年度	平成20年度	<u>平成21年度</u>	平成22年	<u></u>	平成23年度	
	標				200	200	200				
	実績				210						
	指	標名							単位		
	説明	・算定式								•	
果指標②		平成1	7年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年	度	平成23年度	
	目標										
	実績										
	①: 予定どおり										
進捗状況	遅	遅れている理由									
平成19年	上 E度の	主か取締	組と成里								
習学生や姉	妹都ī	市からの)青少年》	, 派遣団などのホー	-ムステイの受入な	れや市民交流会 <i>0</i>	D開催を行い、類	文化理解を	深めた	0	
成19年度			 ヾあがった								

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事	必要性	■ 市民ニーズ□ 事業目的の達成状況■ 市の関与の必要性	国際化の進展に伴い、市民の国際理解と国際感覚の醸成 のニーズが高まっており、異文化に身近にふれることが できる当事業の必要性は高い。	● 高
尹		日とはなってきま		- -
業	業 有効性	│ □ 上位施策への貢献 │ ■ 市民満足度を高める方策	多くの市民が参加し、異文化理解を深めるためにも、情報提供を幅広く行い、継続的に事業を行うことが必要で	●高
木	HWIT	■ 継続による成果向上の可能性 □ その他	ある。	〇低
分	妥当性	■ 事業の目的、対象、内容 □ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制(人員配置、業務分担)	国際化の進展に伴い、異文化理解を深めるためにも、多 くの市民が手軽に参加することができる事業展開を行っ ているため、事業実施については妥当である。	●高中の低
析		□ その他 □ 業務プロセス改善による効率化の方策	市はサポート的なことを行い、事業は市民及び市民ボラ	
	効率性	□ コスト削減の可能性 ■ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) □ その他	ンティアにより実施している。	●高中の低

今後に向けた課題の分析

国際交流事業により多くの市民が参加してもらえるようにその機会や事業実施について工夫し、幅広く情報提供を行う必要がある。また、姉妹都市についても交流会や紹介展などを通じ更に市民にPRを行っていく必要がある。

3. 年度別事業内容•事業費

(単位:千円)

_	O: 中皮洲手术门台 手术员						· · · — · · · · · · · ·	
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		決算額	決算額	決算額	予算額 計画額		計画額	計画額
事業内容				やホームステイの	やホームステイの	各種交流会の開催 やホームステイの 実施など		
財	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
源	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
内	起債	0	0	0	0	0	0	0
訳	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
司人	一般財源	0	0	1, 240	1, 240	1, 240	0	0
	事業費(A)	0	0	1, 240	1, 240	1, 240	0	0
執行率(%)		0. 00	0.00	100.00				
内	職員(人)	0. 00	0.00	0. 20	0. 35	0. 35	0.00	0. 00
訳	再任用(人)	0. 00	0.00	0. 40	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	人件費 (B)	0	0	3, 050	2, 937	2, 937	0	0
フ	ルコスト(A+B)	0	0	4, 290	4, 177	4, 177	0	0

4. 今後の事業原	展開(担当課として	の提案)						
平成21年度の	の事業の方向性							
● 現状の規模で網	継続 ○拡大して継続	〇縮小して継続	〇廃止	〇休止	〇 終了	〇他事業と統合		
<判断理由> 市民の国際理解。	と国際感覚の醸成及び文	化の発展を主目的とし	ていることだ	いら、継続的	な事業の展	開が必要である。		
	度の取組方針							
事業の内容、効果などを見直すとともに、より効果的な経費配分についての検討を行う。								
	トリタノの士兄が国際	田紀 1 日際民党の辞代	ナ源ルテい					
		理解と国際感覚の醸成際交流協会の自主性、						
		等を継続的に支援して						
課長コメント								